

児童の活動

2025年10月

【1年】教育実習生の先生と一緒に



9月末から4週間、教育実習生が1年生教室に来てくれました。

写真は、算数科「ながさ」の学習でペアになって、紙の「たて」と「よこ」の長さを直接比べている様子です。子ども達は実習生の先生と一緒に長さ比べの活動を楽しみながら学びました。

4週間、一緒に勉強したり遊んだりして、楽しい時間を過ごしました。子ども達は「先生とまた会いたいな」と出会える日を楽しみにしています。

【2年】好き嫌いせず食べよう



10月28日(火)に、栄養教諭の松宮先生に来ていただき、好き嫌いなく何でも食べることの大切さについての授業をしていただきました。

また、嫌いなものが給食に出てきても食べられるように「まほうのたべかた」の紙芝居を読んでもらいました。好き嫌いがあっても、少しずつチャレンジできるように子どもたちを励ましていただきました。

授業があった翌日の給食では、苦手なものも、紙芝居を思い出しながら、給食を食べている子どもたちの姿が見られました。

食べることの大切さについて、しっかりと学べたようです。

【3年】 さつまいもほりをしました。



スコップや手でていねいに土をかき分けながら芋を掘りました。思っていた以上に深いところに芋ができていて、子どもたちは一生懸命掘っていました。1本の苗から10個ほどの芋が実っているものもあり、収穫するととてもうれしそうな表情を浮かべていました。終わってみると、一輪車2台分以上のたくさんの芋を収穫することができました！



いもほり終了後は芋を乾燥させて貯蔵するため、ビニールシートの上に芋をすべて並べたり、土で汚れた昇降口をそうじしたりと、最後まで頑張った3年生でした。

【4年】作品作りを頑張っています



4年生の教室では、「芸術の秋」にふさわしく、図画工作科の作品づくりに励んでいます。

子どもたちは学校の風景を写真に撮り、その景色を水族館に見立てて、思い思いの魚を描き加えています。

いつもの学校がまるで別世界のように変わっていく様子に、子どもたちは夢中になって取り組んでいます。

どの子も真剣な表情で筆を動かし、作品に込める思いが伝わってくる姿がとても印象的です。完成が今からとても楽しみです。

【5年】稲刈りを体験



子ども達が田植えをした稲が大きく育ち、いよいよ収穫時期を迎えました。

地域の方から鎌の使い方を教わり、腰を下ろし、一束ほどの稲を持って刈って行きました。「刈れるとうれしいな。」「スパッと刈れると気持ちがいい。」「腰、痛っ！」などと話す姿がみられました。

日本人の主食であるお米がどのように育てられているのか、また育てることの大変さや収穫したときの喜びなどを体験を通して学ぶことができました。

刈り取ったお米は家庭科の調理実習で炊き方を学び、みんなでおいしい新米を味わう予定です。

【6年生】運動会

～最高の仲間と 最高の舞台で 最高の運動会にしよう～



10月18日(土)。

6年生にとって、小学校最後の運動会が、多くのお家の人、地域の人に見守られておこなわれました。

応援合戦では、各色工夫をこらし、全員が大きな声とそろった動きとなるよう、リーダーとして、みんなをまとめ、堂々とした姿を見せてくれました。

100m走や応用走も頑張り、上学年リレーでは、優勝目指して最後まで走りぬき、チームの結束を高めることができました。集団演技では動きを揃えて、一番よい演技を見てもらうことができました。

6年生として、下学年をまとめたり、引っ張ったりする自覚が高まり、一人ひとりの大きな成長につながりました。